

【レビ記 8 章】「あなたがたの贖いをするように主が命じられたとおりである。」(34 節)

リオに向けての水泳の競技大会を観ましたが、オリンピックに行く為に戦っている選手の姿は真剣で清々しいと思いました。私たちもまた天に向けて戦っている日本の数少ない代表選手として選ばれていることを感謝しましょう!! オリンピック選手の目標はメダルをもらうことですが、私たちの人生の目標は何でしょうか? どんなに光る金メダルをもらってもそれは死後の世界に持ってゆくことができません。永遠に残るもの、それは「信仰・希望・愛」です。その中の一番すぐれているのは愛です。神はどのように人間を愛されたのでしょうか?

人間は1度死ぬことが決まっています。それは犯した罪の結果です。「罪から来る報酬は死です。」「人がその友の為にいのちを捨てるといふ、それよりも大きな愛はだれも持っていません。」(ヨハネ 15:13) 私たちの罪の為に、神は人となられて身代わりにその罪を負って十字架で死んでくださいました。ここに神の愛があります。(Iヨハネ 4:10)「しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」ローマ 6:23

教会で持たれる聖餐式は、主イエス様の十字架の死を告げ知らせるもので、罪を贖われ赦され、(34、35 節)十字架の愛を深く思う時です。パンをイエス様のからだとしていただき、ブドウ酒をイエス様の血として飲みます。それは**永遠の契約の血潮**です。私たちはノアの8人の家族の子孫です。ノアの時洪水でノアとその家族8名を除いて全滅しましたが、今度は火によって世界は裁かれて行きます。家族親族が共にこの聖餐式にあずかって滅ぼされることのないように祈り伝道しましょう!

感謝と賛美とリバイバルキャンプが終わり、これからいよいよ占領の地へ踏み込むという段階に入ったことが語られています。(ヨシュア 5:13~15) 昨年5/20「リバイバルは始まった!」と語られましたが、更に聖霊の風が吹き、大きなみわざが起こるでしょう。(末期がんの癒し)レベルの違った癒しも起こって来るでしょう(孤児院の働きも)。これから患難時代に入り、戦いも激しくなる中(み声新聞 880号7面「終わりの時代に向かって」参照)、TLCCCの使命を自覚して、賛美隊と共に感謝と聞き従いを全うして参りましょう。

おすすめ: 黙示録を通して「せかいのおわり」パウロ秋元著

HPのブログ「1分でわかるクリスチャンのキーポイント」



Siloam

2016年4月10日 No.888

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>

